



東和公民館だより 令和8年4月号

発行元:東和公民館(東和文化センター) 二本松市針道字上台 132

Tel:46-4111(代) Fax:46-4155

「東和公民館からのお知らせ」

Webページへ

二本松とうわ寄席

林家正蔵

独演会



林家正蔵さん



林家たま平さん(二ツ目)



柳貴家雪之介さん(大神楽曲芸師)



林家ぼん平さん(二ツ目)

3月7日(土) 東和文化センターにおいて自主事業「二本松とうわ寄席～林家正蔵独演会～」を開催、多くの市民に落語と大神楽を楽しんでいただきました。

今回の寄席は林家ぼん平さんの「子ほめ」から始まり、続いて林家たま平さんの「^{はんたいぐるま}反対俚」、林家正蔵さんの「^{しんぶんきじ}新聞記事」が披露され、休憩後の後半には、柳貴家雪之介さんが大神楽を披露し、一部観客の方にも参加していただきながら、^{くわ}鍬の内側にお茶の入ったお碗を乗せて回したり、本物の出刃包丁3丁を縦に重ね、その上で皿を回すスリルのあるパフォーマンスで会場をわかせました。最後に林家正蔵さんの「^{つづみがたき}鼓ヶ滝」が披露され、爆笑のなか幕を閉じました。

ご来場の皆様、ありがとうございました。

中学3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。



3月13日(金)、東和中学校で第40回卒業式が挙行され、41名の卒業生に山田知校長先生から卒業証書が手渡されました。在校生を代表して2年生の登愛華^{のぼりまなか}さんが3年生との思い出を込めた送辞を述べました。卒業生を代表して渡邊日和^{わたなべひより}さんから、3年間の思い出等が述べられました。

令和8年度東和長寿大学生募集！

対象：東和地域在住の概ね65歳以上の方

年会費：1,700円(運営費等)但し、館外学習参加費、材料費等は実費負担

学習内容：健康教室、教養講座、館外学習、スポーツ大会などを10回/年開催

申込期限：いつでも受け付けます(飛び入りでの単発受講はできません)

申し込み：東和地域内の公民館(住民センター)まで！

令和8年度学習計画予定(案)

上期開催月	内 容	下期開催月	内 容
5月	記念講演：東和長寿大学学びの足跡	10月	ニュースポーツ大会
6月	講演：フレイル予防	11月	館外学習
7月	講演：今までの自分とこれからの自分	12月	講演：火災予防講座
8月	講演：明日を最良の日にするために	1月	地区別学習会
9月	地区別学習会	2月	健康教室

令和8年度東和女性セミナー受講生募集

対象者 東和地域在住の女性

開催期間 令和8年5月から令和9年3月(年10回予定)

内 容 趣味の講座、館外学習、健康・教養講座、料理教室・鑑賞など

そ の 他 (1)年会費 1,000円(材料費等は実費負担となります)

(2)年度内いつでも申込みができます。

(3)講師等の都合により、日程・内容が変更になる場合があります。

(4)問い合わせ・申し込み 東和公民館(TEL46-4111)まで。

令和8年度学習会予定についてはただ今、調整中です。

皆さまのご受講お待ちしております。

東和長寿大学2月学習会 及び令和7年度閉講式を開催

2月26日(木)東和文化センター大ホールにおいて、83名参加のもと2月学習会を開催し、映画「九十歳。何がめでたい」を鑑賞しました。

この映画は、作家の佐藤愛子さん(現在102歳)が、90歳になってから書いたエッセイ集を、2024年に映画化したものです。

90歳を超えて生きづらさを感じる現代社会に対し、作者自身が怒りと笑いを爆発させる物語で、「老い」や「悩み」を笑いで断ち切り、いくつになっても「自分らしく生きること」の喜びや、90歳になっても人生は変えられるという希望を描いたものであり、長寿大学生にも通ずる作品でありました。

学習会終了後、引き続き閉講式を行い、主催者を代表して遠藤信明運営委員長と紺野浩東和公民館長より挨拶をいただき、その後、今年度の活動報告を行いました。

最後に、皆勤賞(15名)と精勤賞(19名)の表彰を行い、今年度の全ての計画を終了することができました。

参加者の皆さんお疲れ様でした!来年度も引き続きご入学いただけることをお待ちしております!



遠藤信明運営委員長



紺野浩東和公民館長



皆勤賞 代表受賞者



精勤賞 代表受賞者

東和女性セミナー第10回3月学習会 及び令和7年度閉講式を開催

3月3日(火)、東和文化センター研修室において受講生16名が参加し、clover高野桂子氏、関奈央子氏を講師に3月学習会「食品ロスについて考える」を開催しました。

食品ロスの現状についてクイズ形式で問題に答えながら、食品ロスによる社会、経済、環境への影響やフードバンク(まだ安全に食べられる食品を、必要とする福祉団体等へ無償で届ける活動)やフードドライブ(家庭で使いきれない食品を、福祉団体等へ寄付する活動)など、食品ロスを減らす方法を学びました。

受講生は、自分にできる食品ロスを減らす方法を見つけようと真剣に受講していました。



学習会終了後に令和7年度の閉講式を行い、主催者として紺野浩東和公民館長より挨拶をいただき、その後、令和7年度の学習報告、会計報告、皆勤賞6名、精勤賞2名を表彰し、最後に受講生より一言いただいて今年度の東和女性セミナーを閉じました。



皆勤賞 受賞者



第52回東和方部老人クラブ連合会・二本松市身体障がい者福祉協議会作品展

2月21日(土)、東和文化センターで「シニア作品展」が催されました。会場の研修室には、東和方部老人クラブと二本松市身体障がい者福祉協議会のメンバーが制作した作品603点が展示され、来場者は手作り工芸品や牛乳パックで作られた椅子、竹ほうきや彼岸花などの伝統工芸品、さらには手芸品やリメイク服飾などを熱心に鑑賞していました。

同時開催された即売会も大盛況で即日完売となりました。

入賞作品は以下の通りです。



No.	関係賞	作品名	氏名	地区
1	二本松市長賞	ちぎり絵 乙女	武藤幸次	身障
2		鎌倉彫	嶋原ヨシ子	針道
3	二本松市社会福祉協議会長賞	机	菅野一男	太田
4	日赤福島県支部支部長賞	クラフトテープバッグ	斎藤ひとみ	針道
5	福島県老人クラブ連合会長賞	牛乳パック椅子	菅野二美子	針道
6	二本松市あだたらクラブ会長賞	リメイクスーツ	菅野佐千子	太田
7	(財)福島県身体障がい者福祉協議会長賞	吊るし飾り	高柳ヒロ子	木幡
8	東和方部老人クラブ連合会長賞	フラワーアレンジメント	尾形キノ	針道
9	二本松市身体障がい者福祉会長賞	和風12ヶ月	村松市夫	身障



(敬称略)

4/23(木)～5/12(火)

㊦こどもの読書週間です㊦

★第68回「こどもの読書週間」標語★

★「ことばがきみのはねになる」★

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか……。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

東和公民館図書室では読書週間中、子どもたちに本を読んで欲しい、本に触れて欲しいとの思いから、図書室に来てくれた子どもたちに先着50名までお菓子をプレゼントします♥

ゴールデンウィークに、お父さんやお母さんまたはお友だちといっしょに、図書室にもぜひ遊びに来てください★

